NPO 法人

風の家

施設案内

所在地と連絡先

風の家 / ぷらっと広島 / 作業場
〒730-0843　広島市中区舟入本町 17-8
082-232-6696 / fax 082-942-0677
buratto-hiroshima@wine.ocn.ne.jp
http://kazenoie.jp/

心理支援研究所
psi@kazenoie.jp

アクセス

広島市電鉄
６号線 / ８号線　「舟入本町」下車　徒歩５分

広島電鉄バス
[54] または [55] 西広島バイパス線（市役所経由）
「舟入本町」下車　徒歩５分

宿所 / シェルター

さまざまな理由で行き場をなくした人が、社会で再出発するまでの一時的な生活の場として、宿所やシェルターを提供しています。宿所では食事の提供、仕事の紹介、部屋の紹介などのほかに、必要に応じて行政、福祉サービスの手続きなどの同行支援もしています。多くの利用者が社会生活に移る準備として、仕事をしながら貯金をして、休みの日に家を探しています。
対象となるのは、刑務所や少年院などを出てきた人、特に障害者や高齢者、またはホームレスや仕事をなくしたなどの生活困窮者です。

宿所 / シェルター利用者の中には社会生活に移った後も、居場所を求めて、人間関係を求めて、あるいは相談のために施設を訪れる人がいます。小さな空間ですが、そうした人たちが過ごせるように事務所カウンター前には居場所スペースを用意しています。
また、利用者の中には自炊が難しいために、仕事の弁当、夕食などの食事提供サービスを受けにやって来る人がいます。

作業場

障害を抱えているために一般の就労が難しい利用者のために、就労訓練の一環として作業場を開設しています。風の家の施設「ぷらっと広島」の1階部分がすべて作業場となっています。平日の午前と午後それぞれ2時間ずつ、利用者が集まって軽作業をしながら、仕事に慣れる、生活のリズムを作る、対人関係の練習をするなどの就労に向けた訓練に取り組んでいます。
対象となるのは、宿所やシェルターの利用者のほかに、地域生活に困難を抱えている障害者や高齢者です。

作業の内容は紙折りや季節ごとの盆飾り、しめ縄作りなどの軽作業が中心で、毎日約 10 名の利用者がやってきて、一緒に作業に取り組んでいます。忙しくなると日曜日にも作業をするくらい仕事が舞い込みます。
他にも、季節ごとの行事として春には花見、田植え、秋にはオリーブ摘み、年末にはもちつき大会を行って、地域の人との交流をはかっています。

心理支援研究所

心理支援研究所は、刑務所などで受けた教育の続きとして、社会の中でも心理療法を希望する人、精神的な障害を抱えて生きづらさのある人、またはさまざまな問題を抱えた家族などの心理相談を行う付属機関です。相談にはすべて臨床心理士が対応します。
ここではまた、非行・犯罪の防止と社会復帰のための臨床心理学的研究を行っており、利用者についての情報を集約し、どのような要因が社会復帰の役に立ったか、といった情報の整理を行っています。

料金のこと

風の家の提供するサービスには有料なものとそうではないものとがあります。また、利用の仕方によって料金が異なる場合もありますので、以下に料金のことについてまとめました。

宿泊料

1泊（食事・水道光熱費込み）　1,800 円

刑務所などを出た方で保護観察所からの更生緊急保護となっている方は、料金がかかりません。
また、生活保護受給が決まるまでのシェルター利用の場合で、各区役所や広島市くらしサポートセンターからの紹介の場合にも料金はかかりません。

作業場

無料

作業場の利用には料金がかかりません。
また、作業場では1ヶ月の作業の量に応じて工賃が支払われます。

食事提供

朝食　100 円、昼食　200 円、夕食　300 円

1回の食事ごとに料金がかかります。利用者のうち社会生活に移った人が仕事に持っていくための弁当を用意することもあります。
なお、宿所 / シェルター利用者は食事代はかかりません。

カウンセリング

1回（50 分）　500 円〜4,000 円

自分自身を見つめ直し、変えていくためのカウンセリング、心理療法は有料です。生活保護受給者の場合は低料金になります。
ご家族の方、職場や学校の方などへのコンサルテーションも行っています。